

追悼・水木一郎さん

ありがとう。 アニキ!

「水木さんと小諸」年表

1968年

水木さんが歌手としてデビュー。

1975年

水木さんが「こもろドカンショ」を歌唱。

2006年8月

水木さん「市民まつりこもろドカンショ」にて、特別コンサートを開催。

2019年10月

水木さん、PR動画「アニキと旅する信州・小諸」を市内で撮影。

2022年6月

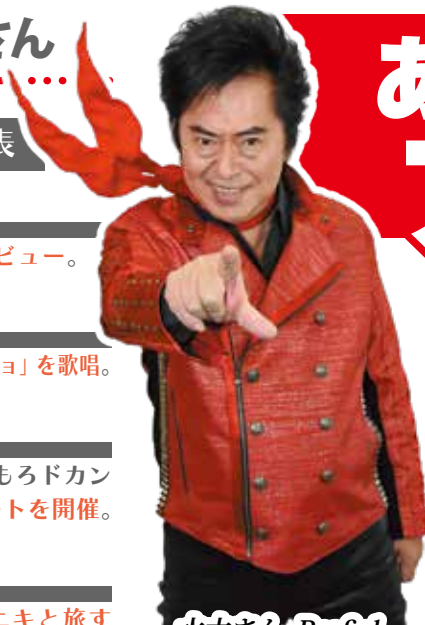
水木さん、市内にて「ドカンショ PR動画」の撮影。

2022年11月

小諸市文化センターにて「アニソンBIG3スーパーライブ2022」を開催。長年の貢献に対し、小諸市から表彰。

2022年12月

水木さん、肺がんのためご逝去。



水木さん-Profil-

1968（昭和43）年、歌手デビュー。「マジンガーZ」「キャプテンハーロック」「バビル2世」といったアニメソングのほか、仮面ライダーシリーズなど特撮ヒーローの主題歌も担当。「アニメソングの帝王」とも呼ばれ、「アニキ」の愛称で広く親しまれた。東京都出身。

【アニソン界の帝王】こと、歌手の水木一郎さんが、令和4年12月6日永眠されました。

水木さんは、1975（昭和50）年に「こもろドカンショ」を歌われ、それ以降、市民まつり「ドカンショ」はもとより、市内でのライブや小諸市のPR動画への出演、SNSや各種メディアで広く小諸市を紹介するなど、長年にわたり小諸市の魅力発信に力を尽くしてくださいました。

また、毎年のように公私にわたり小諸を訪れ、山頂ライブの様子や温泉、市内飲食店のご紹介をしてくださいました。

亡くなる二週間ほど前の11月23日には、病氣と闘いながらも小諸市で開催されたコンサートに出演していただきました。

心から追悼の意を表するとともに、小諸市政への多大なる貢献に感謝申し上げます。



黒斑山



りんご狩り



ドカンショライブ



動物園



高峰山



脇本陣の宿衆屋



アニソンライブ



小諸市とアニキが制作したPR動画は、こちら

寄せられたメッセージの一部をご紹介します

いま高校1年の息子がお腹にいた頃、「ドカンショ」に水木さんがいらして、「こもろドカンショ」を歌ってくれたのを目の前で見たんです!! 今となれば、本当に貴重な思い出です!

水木さんの歌うアニソンも

大好きでした!

病氣と戦いながら、最後までステージに出られていた水木さん。素敵でした。どうか、天国でも元気に歌うんだZ☆



50代・女性

「こもろドカンショ」での相生町通り特設会場で開催されたミニコンサートが、水木さんとの初めての出会いでした。パワフルな歌唱で、ステージ前には若い女性の姿も多く、アニキの人気の高さを知り、私もファンになりました。

それ以来、アニキは小諸と私の誇りです。

ありがとうー！アニキ！

ゼー——ット!



70代・男性